

4 / きれいな道路で過ごして欲しい

20 日本緑化中村株式会社がボランティア

雪解けにより汚れた道路の土砂清掃ボランティアを、日本緑化中村株式会社（中村剛代表取締役）に行っていただきました。

作業は作業員13名が、役場周辺の道路脇にある雨水枡や道路の縁に堆積した土砂を集め回収し、雪解けにより汚れた道路を手際よく清掃していきました。

渡辺禎常務取締役は、「春先は雨水枡などの汚れが目立ってしまう。地域の皆さんにはきれいな環境で過ごして欲しいという思いで、これからも継続して行っていきます。」と話されていました。



4 / 先人の苦労を偲ぶ

25 開拓記念式

役場前庭にある開拓記念碑前で、開拓記念式が執り行われました。

横山町長は、「弛まぬ努力で数々の苦難を乗り越え、豊かな沼田町の発展にご尽力いただいた先人の苦労に感謝し、豊かな地域資源を活かすため、知恵・アイデアを出し合いオールぬまたで様々な課題に向かって取り組み、次世代に沼田町を引き継いでいきたい。」と挨拶され、参列者は先人の苦労を偲びました。



4 / 交通事故に遭わないためには？

26 沼田小学校交通安全教室

沼田町交通安全協会（坂本久和会長）が4月26日（火）に沼田小学校の全学年を対象に、交通安全教室を行いました。低学年と高学年で時間を分け、安全な自転車の乗り方や点検方法、交差点での右折の仕方など実際に自転車に乗りながら、自動車学校や警察官の方から丁寧に教えていただきました。

中川浩之校長は「交通ルールに気を付けていても事故に遭うことはあるかもしれない。どこに気を付けたらいいのか、しっかり勉強してください。」と話され、参加した児童らは、事故に遭わないように集中して授業に取り組んでいました。



4 / パークゴルフ愛好者で賑わいました 29 パークゴルフ場オープンセレモニー

町民パークゴルフ場が、4月29日（金・祝）オープンしました。

青空が広がる晴天の下、8時30分から行われたセレモニーには、多くの町内外パークゴルフ愛好者が参加し、今シーズンの幕開けとなりました。

セレモニーで横山町長は「沼田町にも春が来て、無事オープンを迎えることができました。町内外のたくさんの方々に利用していただきたい。」と挨拶があり、その後、沼田町パークゴルフ協会副会長の筒井照子さんと共に始球式が行なわれました。

この日、パークゴルフ場は1日無料開放され、沼田ライオンズクラブから提供いただいた特産のトマトジュースも配られました。



4 / 化石は知れば知るほどおもしろい 29 化石体験館が今年度の営業を始めました

ほろしん温泉ほたる館に隣接する「沼田町化石体験館」が、4月29日（金・祝）本年度の営業を開始しました。

今年度は展示物の配置をリニューアルし、今年初の試みとして、クジラの鳴き声を館内に響かすなど、来た人のワクワク感を一層引き立てる演出がされています。

この日はオープン時間になると、町外から親子連れなど次々と来館者が訪れ、来館者は学芸員のわかりやすい説明をうなずきながら聞いていました。

化石体験館は、11月3日（木・祝）まで営業する予定です。



4 / 鉄道ファンにはたまりません 29 明日萌駅春フェスタが開催されました

ゴールデンウィークが始まった4月29日（金・祝）から5月3日（火・祝）までの5日間、旭川市で鉄道雑貨の店「合同会社ぽっぽや」が企画した「明日萌駅春フェスタ」が、JR恵比島駅（明日萌駅）で行われました。

開催初日は、来場者に特製の明日萌駅硬券入場券が配られ、留萌本線のグッズ販売などで多くの鉄道ファンが賑わいました。

東京都品川区から訪れた20代男性は「留萌本線には2度乗車しており、今回は真布駅で降りようと思っていたが、ツイッターでイベントを知り恵比島まで来ました。」と話し、「夏の留萌本線も良いですが、他の路線とは比べものにならないくらい積雪が多い、冬の留萌本線の車窓も魅力的で飽きません。」と話し、明日萌駅の写真を撮るなど堪能していました。



5/1 毎朝健康のためにいかがですか 1 おはようラジオ体操はじまりました

今年度の「おはようラジオ体操」が、5月1日(日)から始まりました。

雨の降りだしそうな天気でしたが、約50名の方々が役場前に集い、体操の音楽にあわせて元気よく体を動かしていました。

体操の後、沼田ラジオ体操会を代表して篠原暁さんから、「今年も皆さん元気に、健康づくりに努めましょう。」と挨拶があり、その後、植田秀雄体操指導員、松田行雄協力会員の紹介がありました。

皆さんも健康のために、会場に足を運んでみては如何でしょうか。



5/6 安心して通学できる環境へ 6 夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊(石田隆広総隊長)の出動式が、沼田小学校駐車場で行われました。

石田総隊長から「子ども達が安全に登校できるように見守ってほしい。これからイベント等が開催され、活躍する場面が増えてくると思うので、引き続きよろしくをお願いします。」と挨拶がありました。

また、沼田警察庁舎の山本章悦地域係長から「気温が上がって暖かくなると歩行、自転車での通学が増えてきます。夜高パトロール隊の支えがあって安心・安全に子ども達が通学できています。これからも積極的な活動をよろしくをお願いします。」と隊員を激励しその後、現地講習・交差点での模範誘導の実習を行い、子ども達の通学を見守りました。



5/9 ウィズ コロナ時代に向けて 9 沼田町観光協会総会

観光情報プラザで、令和4年度沼田町観光協会(吉住淳男会長)総会が開催されました。吉住会長から「去年と一昨年は新型コロナウイルスの影響で事業をすることが中々できなかったが、今年は夜高あんどん祭りを初め、各種イベントを開催したい。with コロナ時代に向けて町民の意見も聞きながら、イベントの実施をしていきたいと思っているので、協力してほしい。」と挨拶がありました。

総会は、慎重審議の結果、提出された議案すべてが承認されました。



5 / 町民の美化意識の高さ

15 クリーン沼田空き缶回収一斉運動

晴天の中、クリーン沼田空き缶回収一斉運動が、5月15日（日）行われました。

集合場所の役場前駐車場には、早朝にも関わらず昨年よりも多い、239名の町民が集まり、町民の美化意識の高さがうかがえました。

開会式で横山町長から「ゴミの無い住みよい町で、住んでみたい町日本一のためにご協力いただき感謝します。」と挨拶があり、その後市街地を中心に5つのルートに分かれ回収作業を行いました。

また、この日は市街地域以外でも町内3地区で4団体55名の方々が清掃作業を行っており、終了後は、沼田町交通安全協会提供のお茶が配られ、Numacaポイントも進呈されました。



5 / 運動会がんばって

15 小・中学校グラウンド美化一斉運動

5月28日（土）に開催される沼田学園の運動会を前に、町民ボランティア約150名が集まり、沼田小学校と中学校のグラウンドの雑草取りなどの作業を5月15日（日）行いました。

これは沼田学園学校運営協議会（岡本佳彦会長）の主催で行われたもので、教育委員会教育課の担当者は「こんなに多くの町民の方々が、沼田っ子のためにボランティアをしていただきありがたい。」と感謝し、参加した町民は鍬などを手に作業を行いました。



5 / 夜高あんどん祭り開催に向けて

17 夜高あんどん実行委員会総会

まちなかほっとタウンで夜高あんどん実行委員会（吉住淳男実行委員長）総会が開催されました。

始めに吉住淳男実行委員長から「今後の新型コロナウイルス感染状況を見ながらとなるが、今年の夜高あんどん祭りは通常通り開催したい。また、2年ぶりの開催になることから、事故無く開催できるよう各あんどん連関係者は協力してほしい。」と挨拶があり、8月19日（金）、20日（土）の令和4年夜高あんどん祭りの開催に向けて動き出しました。



5 / 事故の無い安全な工事を願い

20 高穂スキー場工事安全祈願祭

沼田町高穂スキー場のロッジ改築・リフト架替工事の安全を願い、工事安全祈願祭が高穂スキー場で執り行われました。

スキー・スノーボードを楽しむために町内外から利用されている高穂スキー場ですが、ロッジの改築・リフトの架替工事が行われ、新たな高穂スキー場として生まれ変わります。

横山町長から、「関係人口、交流人口の拠点として、日本一楽しいスキー場を目指していきましょう。」と挨拶がありました。

生まれ変わった高穂スキー場は令和4年12月24日（土）にオープンする予定です。



5 / 炭鉱遺産を後世へ

20 沼田町の炭鉱街の記憶と地域振興

包括連携協定を結んでいる北海学園大学経済学部の西村ゼミ（西村宣彦教授）・濱田ゼミ（濱田武士教授）に所属している学生達が、炭鉱街に実際に住んでいた元住民へのヒアリングなどを行い調査した、結果報告会が行われました。

冒頭、横山町長より、「炭鉱は重要な地域資源の一つ、後世に繋げていかななくてはならない。」と話されました。

その後、濱田教授・西村教授・学生らから報告が行われ、炭鉱の歴史や、新たな体験型ツアーや特産品のアイデアの提案がありました。



5 / 健康を見直そう

21 健康と生活とおいしさ再発見

暮らしの安心センターで「カネカ包括連携イベント～健康と生活とおいしさ再発見～」が開催され、子どもからご年配の方まで約70名が来場されました。

会場内では、ストレスチェックや脳年齢の測定ができ、健康状態のチェックができるブースや、コエンザイムQ10についての説明があり、来場された方は熱心に説明を聞いていました。

また説明が終わった後にはクイズ大会があり、コエンザイムQ10などに関連した問題が出題され、クイズに正解した方は、カネカ関連グッズがプレゼントされました。



5

美味しいお米に育ってね

23 小学5年生が田植え体験

絶好の田植え日和となった5月23日（月）に、JA北いぶき農協の協力のもと沼田小学校（中川浩之校長）5年生の田植え農業体験学習が中部農事組合の前川智基さんの圃場をお借りし行われました。

児童達は横一列に並び、丁寧に植えていきました。最初は泥に足を取られ田んぼの中を歩くのもやっとでしたが、慣れてくるとまっすぐに植えられているか確認し、満足気な笑顔を浮かべていました。

今後は秋に稲刈りを体験し、刈り取った稲を精米して子ども達に美味しく食べてもらう予定です。



5

より安心・安全を目指して

27 沼田町防犯協会沼田支部定期総会

沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）第62回定期総会が5月27日（金）に町民会館で開催されました。

石田支部長は、「2年間、新型コロナウイルスの影響で活動ができなかったが、今年は夜高あんどん祭りも実施され、それ以外の行事も再開される予定です。あらためて、交通安全協会と連携を図りながら、活動していきたい。」と挨拶し、オールぬまで町民の安心・安全を守っていきます。



表彰

長年の功績を称えて

沼田町功労者表彰式

4月25日（月）健康福祉総合センター「ふれあい」で令和4年度功労者表彰式が執り行われ、26年間商工会の振興・発展にご支援いただき、平成19年からは沼田町商工会副会長を務め、沼田町交通安全協会会長などの公職を歴任した坂本久和さん（市内1北）に「沼田町産業功労表彰」、また、昭和51年より沼田消防団に入団し、45年以上消防団活動にご尽力いただき、平成28年からは6年間団長を務められ、町民の安心・安全な町づくりに大きく貢献された大原正己さん（沼田1）に「沼田町社会功労表彰」が贈られました。

表彰式で坂本さんは「一人では何もできなかった。今回受賞できたのは、関わっていただいた皆様のご理解・ご協力の賜物です。」と謝辞を述べられました。

（大原正己氏は当日欠席され、後日贈呈させていただきました。）



▲坂本 久和氏



▲大原 正己氏